

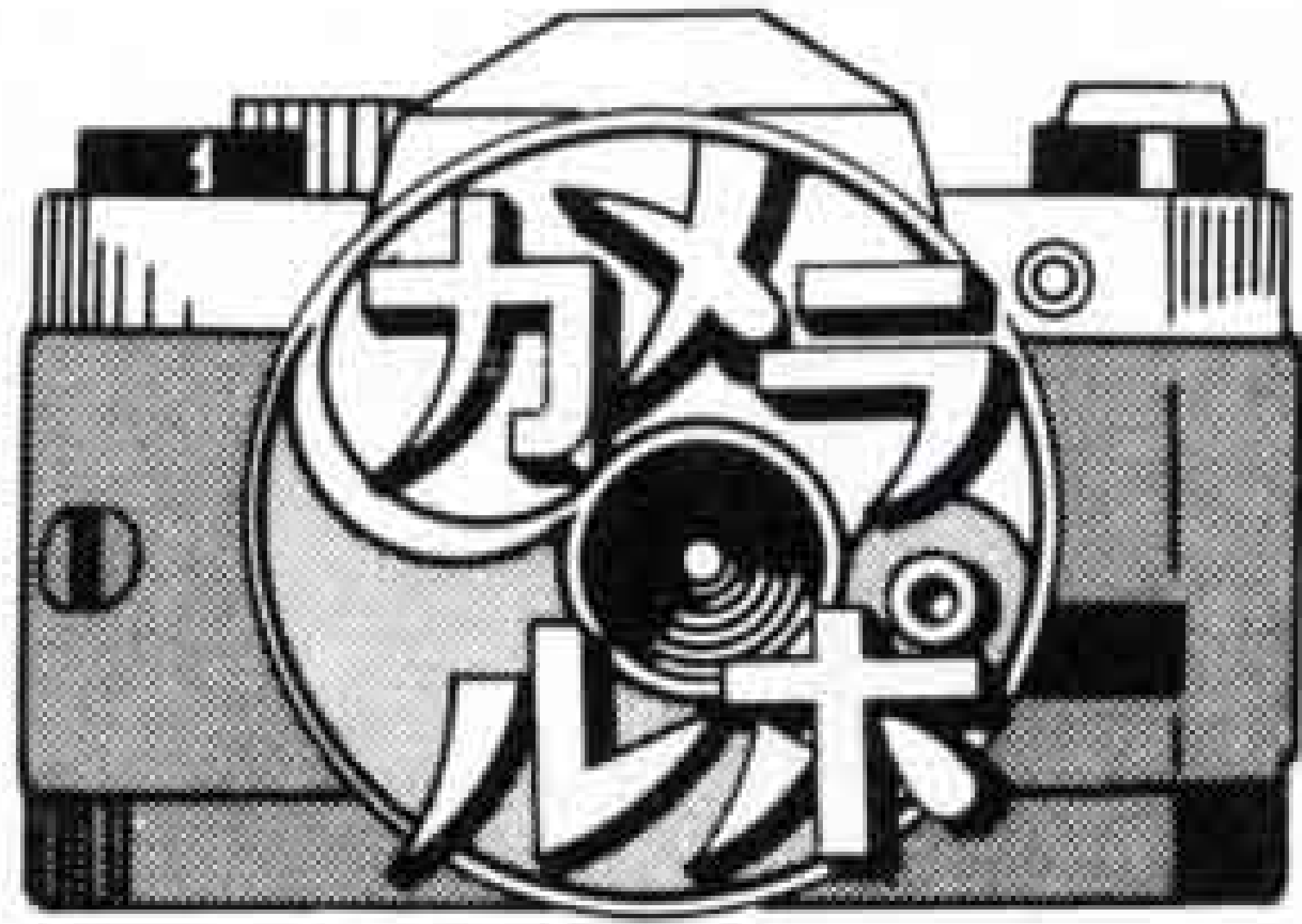
第四回ふるさと村春まつり

# 春つらつら、広見公園

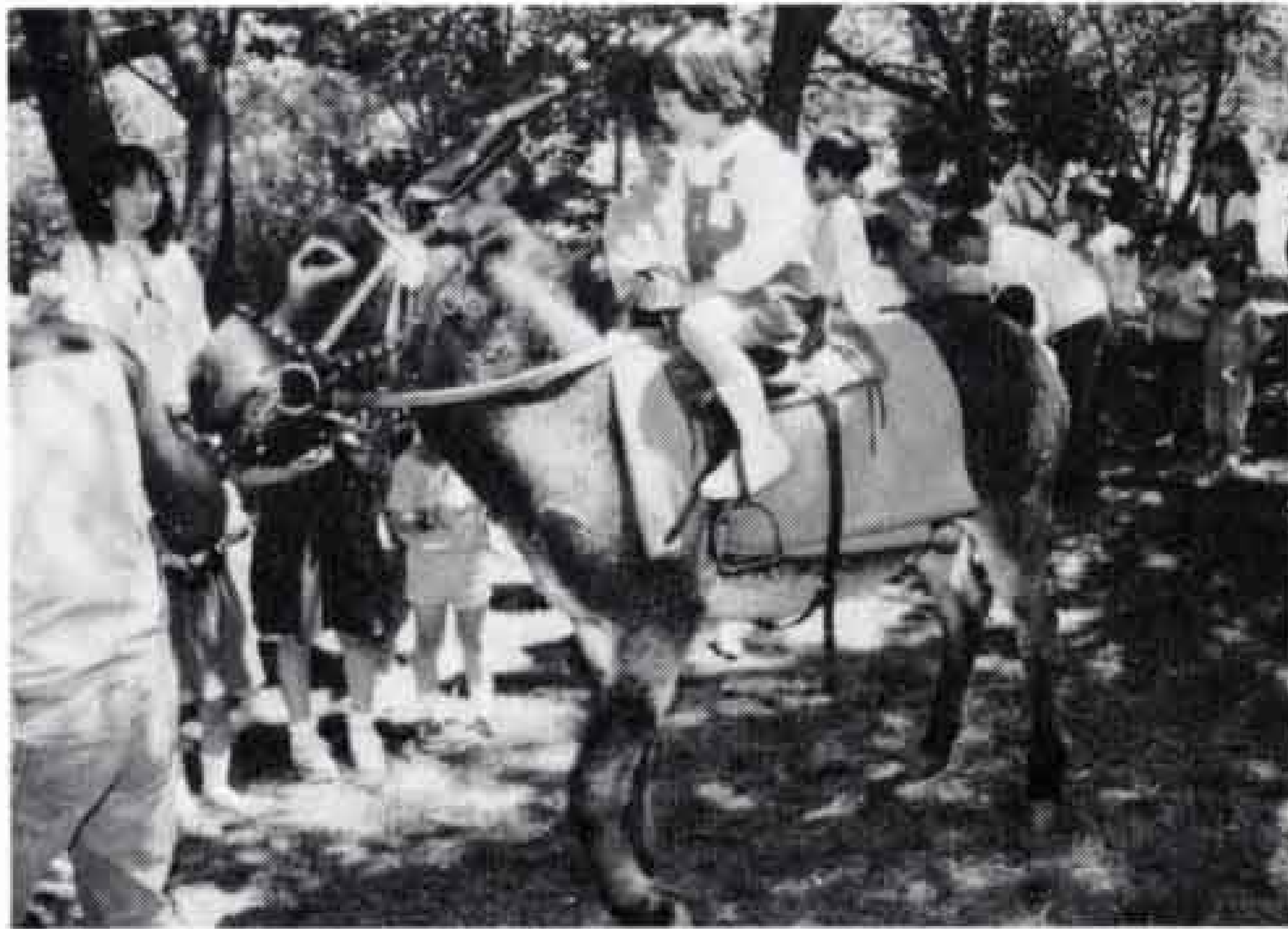
五月八日、新緑が目にしみる広見公園で、「第四回ふるさと村春まつり」が開かれました。

会場にはたくさんの方々が訪れ、親子写真会、邦楽演奏会、写真撮影会、伝統技術体験など、盛りだくさんの催し物を楽しみました。

中でも、人気を集めたのが、バナナのたたき売り。芸術とも言えるユーモラスな口上に、笑いの渦ができました。



▷親子で写真もいものです



▷ちびっ子に人気があったポニー乗馬体験コーナー



▷お客さんがいっぱいフリーマーケット



▷竹かごづくりを体験



▷「買った買った」と大にぎわいのバナナのたたき売り



### 富士のやぶ北茶推進大会を開催

# 富士のやぶ北茶を日本一に



△茶娘の笑顔添えて新茶の無料配布(新富士駅)

八十八夜の五月一日、富士のやぶ北茶推進大会が富士市農協会館ホールで開かれました。大会は、富士のやぶ北茶のピーアールとよりの一層の品質向上を期して開かれたもので、茶娘の紹介や記念講演などが行われました。大会終了後、姉さんかぶりの茶娘が新富士駅と吉原中央駅に繰り出して、新茶を無料配布しました。道行く人は、思わぬプレゼントに大喜びでした。

### まちの話題

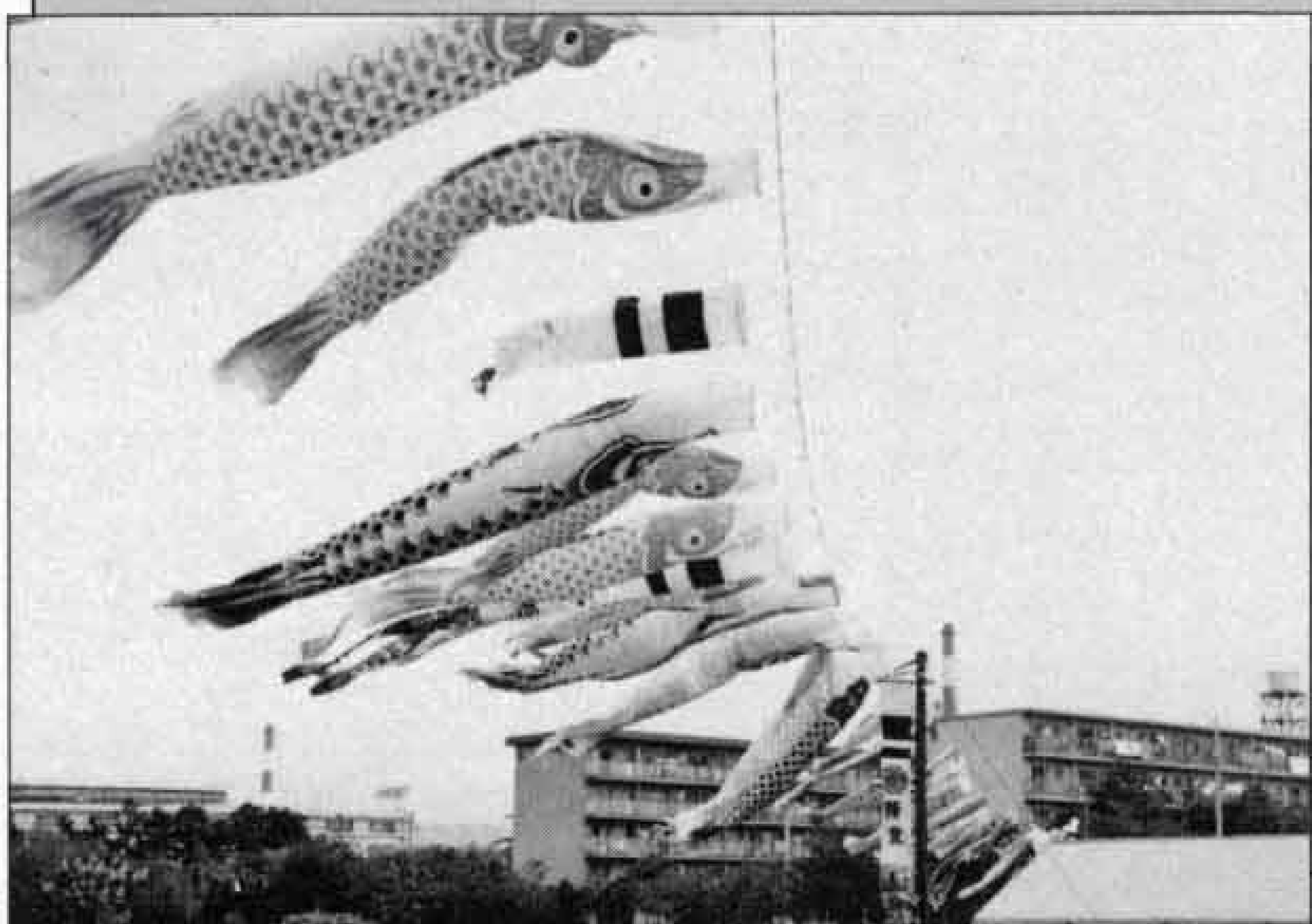
## こいのぼり70匹 スーイ スーイ

新富士駅周辺の商工業者で結成されている新富士駅商工発展会の皆さんが、4月26日から5月15日まで、こいのぼり70匹を市営田子浦団地西側に上げました。

これは「地域活性化の話題づくりになれば」(尾鷲会長)と行われたもので、5月4日には子供たち250人を集めてミニイベントも開かれました。

たくさんのこいのぼりは、これから毎年この時期に上げられます。

▽春風を受けて気持ちよさそうなこいのぼり



### 心身障害者小規模授産所

# 「竹の子」が開所

四月二十七日、横割一丁目市内で六番目の心身障害者小規模授産所「竹の子」が開所しました。

「竹の子」は在宅の心身障害者を対象として、社会参加に必要な職業訓練と日常生活訓練を行います。

定員は二十人で、現在は十六人が入所し、紙製品の袋詰めなどの作業を行っています。



▷指導員の皆さん

▷うすいクリーム色の建物

